

田助愛・助け合い



平戸市立田助小学校 平戸市大久保町441-1

電話 0950-22-9231・FAX 0950-22-2516

令和3年7月5日(月) 校長 岸 誠

教育週間ありがとうございました。

先々週は、「田助っ子の心を見つめる教育週間」でした。昨年は、時期をずらしたり、活動を自粛したりせざるを得ない状況でしたが、今年はできる限りいつものように行いました。たくさんの方に御来校いただき、子どもたちも職員も貴重な交流ができました。本当にありがとうございました。このあと、それぞれの活動を紹介します。

なかよし集会

運営委員会と生活美化委員会が中心となって進めてくれました。「物を一瞬だけ見せて、それが何だったかをあてるゲーム」や、縦割り班に分かれて「与えられたお題を絵で表してあてるゲーム」などをしました。子どもたちの笑顔あふれる集会となりました。



学校評議員会

評議員さん方に「なかよし集会」を見ていただいた後、パソコン室で行いました。委嘱状をお渡しした後、学校経営について話をさせていただいたり、地域での子どもたちの様子を教えていただいたりしました。さらに、先日お配りした、「子どもへのメッセージ」を策定しました。それにも触れられている「あいさつ」については、実際のところまだまだのようです。評議員さん方のお話から推測するに、子どもたちは「人を見て」あいさつをしたりしなかったりのようです。誰にでも元気なあいさつができる田助っ子になるよう、これからも声をかけていきます。

【その他の御意見】

○新聞に、「和式トイレ」についての記事があった。最近はかなり減ってきているようであるが、子どもたちの状況はどうだろうか。洋式が主流になってきているようであれば、学校のトイレも和式を減らしていくってよいのではないか。

○その反面、まだ水洗ではない和式ということも考えられる。

○登下校時に子どもたちに声をかけたいと思うが、社会の状況の中、不審者扱いされるのではないかと考えて躊躇してしまう。→声をかけていただけるとありがたいです。

○集団で登下校する様子はほほえましい。その集団の中に、しっかりとあいさつをする子もいる。

○ポイ捨てが減らない状況であるが、大人がしっかりとした姿を見せたいものである。

【駐在さんから】

○信号のない横断歩道が多いが、事故がないことはすばらしいことである。横断歩道で止まってくれた車に会釈をする姿がすばらしい。

○海への転落事故や井戸への転落事故などの防止に力をいれてほしい。

○休日に、落ちているごみを拾っている子どもを見て感動した。

【今年度の学校評議員さん】

6名

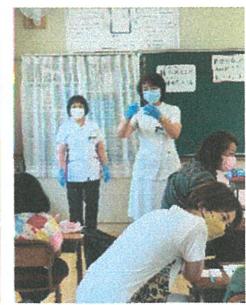
1年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

親子フラッシング教室

授業参観の前に、3年生において開催しました。歯科校医の〇〇〇〇先生と歯科衛生士さん2名にお越しいただき、染め出しをして磨き残しを確認した後、ブラッシングの仕方を教えていただきました。歯ブラシの持ち方や一本一本ていねいに磨くことなど、新しい知識を得ることができました。〇〇先生、歯科衛生士さん、そして、参加していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

事後の感想では、「仕上げ磨きについての意識が高まったこと」や「ブラッシング教室の後はしっかりやるけど、時が経つとしなくなっていくので、続けていくようにしたい。」などの御意見がありました。

【裏面につづく】



中庭の整備をしていただきました。

学校評議員の〇〇〇さんが、中庭の整備をしてくださいました。シダやその他の雑草を刈ってくださったり、あじさいや蘭の剪定をしてくださったりしました。刈払い機まで御持参いただき、手際よく作業を進め、見る見るうちにきれいになりました。暑い中、本当にありがとうございました。



授業参観・懇談会ありがとうございました。

多数御来校いただきありがとうございました。今回は全学年道徳の授業を参観していただきました。友だちを大切にして、公正・公平に生活することや、命の尊さについての授業が展開されました。日頃から確認していることではありますが、子どもたちにとっては、保護者の皆様と一緒に考えると、また一味違ったのではないかと感じました。

先日、下校中の児童が交通事故に巻き込まれるというニュースが流れました。とても悲しく、運転手を許せない気持ちでいっぱいになりました。そのようなことにならないよう、登下校についての指導を徹底するとともに、私たち運転手側は、しっかりと交通ルールを守る姿を子どもたちに見せていくたいものです。

懇談会では、夏休み中の生活についての確認もあったと思います。交通ルールも含め、安全指導については特によろしくお願ひします。

ふれあい体験活動

昨年は、感染症拡大予防のため中止しましたが、今年は開催することができました。1・2年生は「七夕飾り作り」と「飾り付け」を、3年生は「ぶんぶんごま」と「紙玉鉄砲」と「笹船作り」を、4年生は「竹とんぼ」と「水鉄砲」を中心に取り組みました。曲り地区在住の皆様や田助地区在住の皆様におかれましては、感染症の心配がゼロではない中、御協力いただき、本当にありがとうございました。昨年できなかった分、子どもたちは、昨年の分まで思い切り楽しみました。地域の方に用意していただいた七夕の短冊には、「読書は心の食べ物」、「笑顔あふれる田助小」、「進んで学ぼう」、「学びあう きたえあう 61名」など、ありがたいお言葉がたくさんありました。



〇〇〇さん、おめでとうございます。

ふれあい体験活動をはじめ、年末のもちつきや門松・しめ縄づくり、3学期の鬼洋蝶づくりなど、地域の皆様にはいつもお世話になっています。その中でも、長年御指導いただいております〇〇〇さんが、このたび「長崎県こども・若者応援団表彰」において「長崎県知事賞」を受賞されました。おめでとうございます。そして、いつもありがとうございます。これからもよろしくお願ひいたします。



令和3年度 長崎県「ココロねっこ運動強調月間」

7月1日（木）から7月31日（土）までの1か月間です。青少年の非行・被害の防止について理解を深めるとともに、関係機関・団体と地域住民等とが相互に協力・連携して、SNS利用に係る子供の性被害等の防止を最重点課題としつつ、有害環境への適切な対応等における広報啓発活動などの取組を集中的に実施することを目的として取り組まれます。その趣旨に沿って、別途、メディアについての「ながさき基準」の確認事項を配付します。熟読していただき、子供たちにとって健全な環境を整えていただければと思います。

